

ごまがわら

広報



平成11年

シンボルマーク

5.15

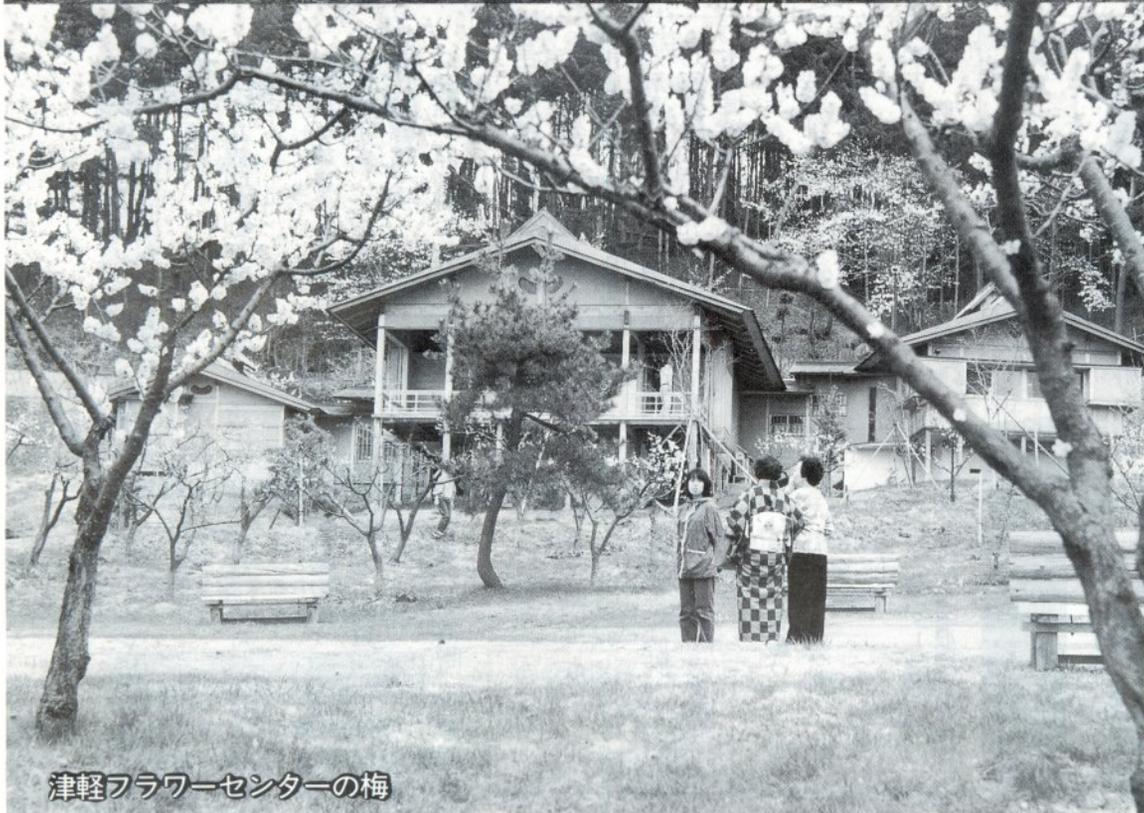
No.927

人口と世帯

4月30日現在 ()内は前回比、男23,979(+117) 女26,712(+74) 計50,691(+191) 世帯18,104(+154)



菊ヶ丘運動公園の桜



津軽フラワーセンターの梅

春 はる

梅 も 爛 らん

桜 も 漫 まん

満開

四月末日から五月の上旬にかけて津軽フラワーセンターの約二千本の梅が満開となり訪れた人の目を楽しませています。
一方、菊ヶ丘運動公園の桜も満開となりあちらこちらに弁当を広げ、連休を楽しむ家族連れなどが見受けられました。

勲五等双光旭日章

大沢 寿夫さん(七十六)

松島町八丁目



元公立小学校校長として永年にわたる教育への功労が認められ、今回、受賞されました。

受賞に対し「嬉しいの一言です。今の若い教師の方々は非常に能率的で、行動力もある。私達が下地を作った教育の道を、自由な発想で大きく広げていってほしい」と喜びを語られるとともに、後進に對してのエールも送られています。

趣味は短歌で津軽アスナロ短歌会主宰、県歌人懇話会副会長などが行われ、成田市長、齋藤嘉弘五所川原警察署長、五所川原土木事

街角の話題

おはようジョギング

「コース走り初め会」

及び「歩こう会」

四月二十九日のみどりの日、岩木川河川敷ジョギングコースではようジョギング「コース走り初め会」及び「歩こう会」が行われ、市民三百人が心地よい汗を流しました。また、終了後には小さな親切運動として参加者全員で河川敷を清掃し、ボランティア意識を高めました。



交通事故防止のために

市長が道路調査を

実施しました

昨年末、死亡事故のあった市内布屋町の横断歩道付近の安全調査が行われ、成田市長、齋藤嘉弘五所川原警察署長、五所川原土木事

務所職員ら関係者が今後の輪禍撲滅のために危険箇所は是正と、今後更なる協力体制の確立を確認しました。



鯉のぼりのように

元氣よく

育ててください

四月二十四日、市中央公民館と一ツ谷町内会(佐々木治会長)の共催で「いっぱいいっぱいこいのぼりをあげる会」が開催され、約七十匹の鯉のぼりが子ども達の手で大空に舞いました。



善意の花かご



「どうもありがとうございました」

◎五所川原市へ

○小さな親切運動五所川原支部(福士孝一支部長) 寄贈(ごみ箱8個)

○三浦昭雄さん(市内高瀬字一本柳九五) 寄贈(書、額装)

○佐藤了さん(市内蓮沼一九一五八) 寄贈(書、額装)

◎市立図書館へ

○国際ソロブチミスト五所川原(藤田初江代表) 寄贈(図書券3万円分)

◎市社会福祉協議会へ

○村元範子さん(市内長橋字広野一、三十) 二万円

◎市養護老人ホームくるみ園へ

○願昌寺(小山内修導住職) 慰問(無縁仏の法要・法話)

○原建設(原三五一代表) 花壇用のカーデンフルール六百個

◎市地域福祉センターへ

○ひまわり母親クラブ(藤林百合子代表)、ひまわり児童クラブ 地域福祉センター、オルテンシア、養護老人ホームくるみ園、北部公園等の清掃奉仕

「富士見コミュニティセンターに飾られている佐藤了さんの書」



「コミュニティセンター三好に飾られている三浦昭雄さんの書」



「市役所正面玄関に設置されている寄贈されたごみ箱」



「ひまわり母親クラブ、ひまわり児童クラブの清掃奉仕」

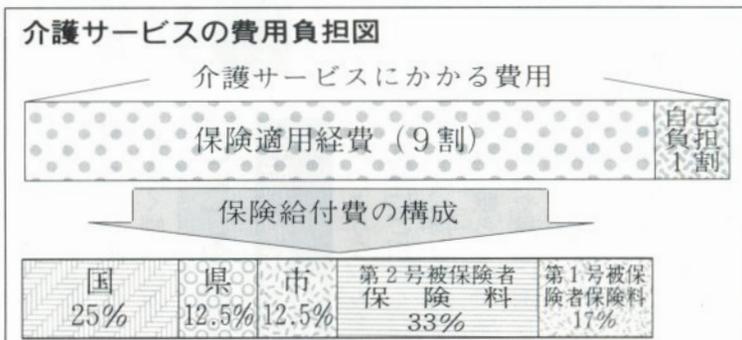
シ リ ー ス 介 護 保 険

介護サービスの利用者負担は1割 介護保険制度は社会全体で支える制度です

在宅サービスでも、施設サービスでも利用の際には介護保険証を示し、利用料金の1割を負担していただくことになります。

残りの費用（9割）は、公費（国、都道府県、市町村）と被保険者の納めた保険料によってまかなわれます。

（右図参照）



保険料を使える範囲には限度があります サービス利用の目安

要介護状態の程度や施設の種類によって利用できる介護保険サービスの範囲は異なってきます。「要支援」の認定を受けた方は居宅サービスのみ受けられ、「要介護1～5」の認定を受けた方は、居宅または施設サービスを受けられます。

なお、居宅サービス・施設サービスともに保険適用の範囲を超えるサービスを利用する場合、その上限を超える費用は、全額自己負担となります。



要介護度区分ごとの保険給付の目安（厚生省暫定案）

	区 分	上 限 月 額		施 設 の 種 類	上 限 月 額
居宅サービス	※要支援	6万円	施設サービス	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	31万5千円
	要介護1	17万円		介護老人保健施設 (老人保健施設)	33万9千円
	要介護2	20万円		介護療養型医療施設 (療養型病床群など)	46万1千円
	要介護3	26万円			
	要介護4	31万円			
	要介護5	35万円			

※1 「要支援の認定を受けた方は、施設サービスは受けられません。

※2 施設に入った場合は費用の1割のほかに、食費を負担していただきます。

チェック6 低所得者への配慮

1割の負担が高くなりすぎる場合は、一定額で頭打ちにします。特に所得の低い方の場合は、頭打ちの額を低くして負担が重くなりすぎないようにし（高額介護サービス費）、施設に入った場合の食費負担も低くします。

次回は「保険料と徴収方法」についてお知らせします。

問い合わせ 介護保険課 内線272・273

Information

5月お知らせ

◇申込締切 5月20日(木)

◇その他 服装は作業服等、長靴又はズック、軍手を準備してください。昼食、使用道具は市で準備します。

※参加者全員に苗木を無償配布します。

作品展示会

のお知らせ

西北中央病院 精神科
☎(35)3111 内線259

精神科に入院中の患者さんが、作業療法において頑張った作品を展示即売します。

ぜひ、お越しください。

●5月20日(木) 9時～15時30分
市働く婦人の家・保健センター

こころの相談日

五所川原保健所保健予防課
☎(34)2108

次のような悩みをお持ちの方、お気軽にご相談ください。

- ・最近、物忘れがひどくなった
- ・夜、眠らないで騒いでいる
- ・介護や対応に困っている方など

老人精神保健福祉相談

●6月8日(火) 13時～14時

五所川原保健所

担当 精神科医

五所川原市コミュニティカレッジ (地域振興大学) 講座開設 市教育委員会 生涯学習課 内線555

●講座内容及び日時

- ・6月5日(土) 13時30分～16時
「Windows NTとネットワーク機能」
 - ・6月12日(土) 13時30分～16時
「インターネットの概要と各種サービス」
 - ・6月19日(土) 13時30分～16時
「WWWブラウザの操作」
 - ・6月26日(土) 13時30分～16時
「電子メールの利用法」
 - ・7月3日(土) 13時30分～16時
「ホームページの作成I」
 - ・7月10日(土) 13時30分～16時
「ホームページの作成II」
 - ・7月17日(土) 13時30分～16時
「マルチメディアI」
 - ・7月24日(土) 13時30分～16時
「マルチメディアII」
- ◇場所 各日とも青森職業能力開発短期大学校
- ◇対象者 市内に住所を有する社会人または市内に勤務する人で、パソコン未経験者又はそれに準ずる人
- ◇募集人員 20名
- ※定員になり次第締め切ります。
- ◇募集期間 5月19日(水)～25日(火)
- ◇受講料 3000円
- ※5月28日(金)までに生涯学習課へ納入してください。

わがまちの小さな旅

平成十二年度 施設見学会開催

毎年、多数の参加者が訪れ好評を得ている施設見学会を、今年も開催します。

水道施設見学会

水道事務所 ☎(34)9111

皆さんの生活に密着した施設、ふるさとの観光地などを自分の目で見て、市の歴史、文化、産業、そしてこれからの市の将来について一緒に考えてみませんか。

津軽富士八景めぐり

総務課 内線404

津軽富士と呼ばれ親しまれている岩木山を市のいろいろな施設から眺望し、新しい五所川原を考えていただく見学会です。

●5月28日(金) 9時30分

市役所正面玄関に集合

◇見学施設

立佞武多製作所、菊ヶ丘運動公園、五所川原勤労者総合スポーツ施設、津軽フラワーセンター、堺野沢ため池、野里処分場、グリーンバイオ村、浄化センター

◇募集人員 30名(どなたでも)

◇昼食代 500円(当日徴収)

◇募集方法 電話受付(定員になり次第締め切ります)

●6月1日(火) 9時

◇見学施設

水道事業所集合

中央管理センター、水管橋、七和配水場、玉清水調整池、飯詰ダム、飯詰浄水場、工業用水道センター、水道事務所

◇募集人員 30名(どなたでも)

◇昼食代 500円(当日徴収)

◇応募方法 電話受付(定員になり次第締め切ります)

一滴の水からつくり出す 新たな時代

第41回水道週間
6月1日(火)～6月7日(月)

水道事業所では庁舎に懸垂幕やのほりを立て、限りある水の有効利用をPRし、水道に対する理解と関心を高めてまいります。

植樹祭を

開催します

農政課 内線352

●5月22日(土) 9時30分

堺野沢ため池(松野木地区)

平成11年度 青森県介護支援専門員 (ケアマネージャー) 実務研修受講試験

介護保険課 内線273

7月25日(日)に県で実施する、試験の受験申込書を配布しています。

◇申込締切 6月4日(金)

◇問い合わせ・配布場所

市役所2階 介護保険課

犬の集合登録、狂犬病予防注射を実施します

環境対策課 内線231

狂犬病予防法により、飼い主は犬を一生に1度登録し、年1回の予防注射を受けさせることが義務付けられています。都合に合わせてどちらの会場でも結構ですので、直接お越しください。

【料金】	登録料	3,000円
	注射料	3,000円

※飼い主のみなさんへ

犬を散歩につれていった際、ふんはきれいに片づけ、飼い主としてのマナーを守りましょう。

月日	実施時間	実施場所
5/30 (日)	9:00~12:00	市役所一般駐車場車庫
	13:00~16:00	市役所一般駐車場車庫
5/31 (月)	9:30~9:50	種井集会所
	10:00~10:20	田川集会所
	10:30~11:00	高瀬集会所
	11:10~12:00	三好支所
	13:20~14:20	藻川コミュニティ消防センター
6/1 (火)	9:30~10:00	コミュニティセンター中川
	10:10~10:30	沖飯詰集会所
	10:40~11:00	桜田屯所
	11:10~12:00	毘沙門支所
	13:30~14:00	長富コミュニティ消防センター
6/2 (水)	14:20~14:40	共栄集会所
	9:00~9:50	十川集会所
	10:00~10:30	一野坪集会所
	10:50~11:10	平町集会所
	11:20~11:40	興隆屯所
6/3 (木)	13:00~13:50	飯詰支所
	14:00~14:30	下岩崎集会所
	9:30~10:00	漆川集会所
	10:10~10:40	吹畑コミュニティ消防センター
	10:50~11:20	唐笠柳神社前
6/7 (月)	11:30~12:00	米田神社前
	13:00~13:30	水野尾集会所
	13:40~14:10	かいどう児童館
	9:30~9:50	西塚商店前
	10:00~10:20	前田野目公民館
6/8 (火)	10:30~11:00	高野文化センター
	11:10~11:30	高野神社前
	11:40~12:00	持子沢集会所
	13:30~14:00	七和支所
	14:10~14:40	コミュニティハウス原子
5/24 (月)	14:50~15:50	俵元農産物加工センター
	9:00~9:50	富士見コミュニティセンター
	10:00~10:50	鎌谷町防災センター
	11:00~12:00	中央公民館
	13:00~14:00	松島会館
5/25 (火)	14:10~14:40	田園町集会所
	9:00~9:50	湊団地集会所
	10:00~10:20	姥池集会所
	10:30~11:10	稲実集会所
	13:00~14:00	みなみ広田町内会集会所
5/26 (水)	14:10~15:10	ごしょがわら市農協栄支所
	9:30~10:00	中泉集会所
	10:10~10:40	梅沢支所
	11:00~11:20	七ツ館屯所
	11:30~11:50	浅井集会所
5/27 (木)	13:00~15:00	コミュニティセンター栄

春の

行政相談週間

(5月16日~5月22日)

市民課 内線220・221

行政に対して持っている苦情や意見、要望などを公平・中立な第三者の立場で相談に応じ、行政改善に役立てていく、それが行政相談です。相談は無料で、秘密は厳守されます。

●特設相談所開設

5月21日(金) 13時~15時
市中央公民館 第3会議室

◇行政相談委員

濱田健司さん 上平井町104
TEL(34)2046
阿部昭雄さん 稲実字米崎47-10
TEL(35)5624

●定例相談日

毎月第2・4木曜日 13時~15時
市民課(市民相談室)

※市民課では、電話や手紙での相談にも応じています。

特設人権相談所開設

市民課 内線220・221

例えば家族間のこと、近隣関係や学校・職場内のこと、登記・借地・借家に関する問題、交通事故に伴うもの等、ご相談に応じます。

●6月5日(土) 10時~15時

エルムの街 2階文化センター
内ふれあいコーナー
TEL(33)0411

◇相談担当者

人権擁護委員 法務局職員
◇定例相談所開設日時
毎週金曜日 10時~15時
市民課(市民相談室)

※「子どもの人権相談」も受け付けます。

毎日の生活の中で困りの時は青森地方法務局五所川原支局(電話34-2330)、またはお近くの人権擁護委員会にご相談ください。相談は無料で、秘密は厳守します。

五所川原市人権擁護委員

対馬 郁夫	松島町七丁目20 TEL 34-3121
原 芳江	松島町七丁目54 TEL 35-8590
橋本満里子	一ツ谷39-5 TEL 35-3014
原田 信英	長富字鑽石175 TEL 36-2553
坂本 憲昭	錦町1-101 TEL 34-2293
中川 兵一	豊成字田子ノ浦104-3 TEL 29-3073
鶴谷 祿郎	新宮町17-1 TEL 35-2440
太田 敬子	みどり町四丁目18 TEL 34-4274
浅見 則昭	松島町七丁目75 TEL 35-8121

保険証の更新は お済みですか？

平成11年4月1日からの国民健康保険(退職)被保険者証の更新をしていない世帯は、速やかに新しい保険証と交換しましょう。

また、病院で受診される際には保険証の提示をお願いいたします。

◎更新場所 市役所2階

国保年金課⑦番窓口

国民健康保険について聞きたいこと、相談したいことがあります。たら次の担当課までお問い合わせください。

◇届け出については

国保年金課 内線214・215

◇課税内容については

税務課 内線424・425

◇納税相談については

収納課 内線434・435

立佞武多の囃子方に 参加しませんか

商工観光課 内線391

古くから伝わる五所川原ねぶた囃子(笛、鉦、太鼓)の講習会を行います。ねぶた囃子に興味のある方は、お気軽にお越しください。

●5月25日(火)から8月を除く10月

末までの火曜日と金曜日

19時~20時

◇対象 小学生~一般

◇場所 産経会館5階
(入口は市役所裏手となります)

◇受講料 無料

※数に限りはありますが、楽器のない方にはお貸しできます。電話でお問い合わせください。

生食用のり価格 安定事業のお知らせ

農政課 内線353

まさかの価格低迷に備えて

積極的に加入しましょう

県では、今年度から生食用のりごの価格が下落したときに、生産者に対して補てん金を交付する事業を実施いたします。

○加入できるのりごは、生産者が市場へ販売委託したもの。

○対象市場は、県内市場と県外市場ともに対象となります。県内市場、県外市場とは中央卸売市場及び地方卸売市場のほか、農協等です。

○補てん金は、平均販売価格が補償基準価格を下回った時に、補償基準価格と平均販売価格の差額の8割が交付されます。

補てんされる金額は、最大で県外市場が1kg当たり30円、県外市場が1kg当たり20円となっています。

○生産者の負担金は補てんに必要な額の35%で、県外市場1kg当たり10.5円、県内市場1kg当たり7円となっております。生産者の負担の他、県で50%、市で15%を負担します。

○申込先は、県外出荷分は農協又はりんご協会、県内出荷分はりんご協会となります。なお、組織に加入されていない方は、市役所農政課又は産地市場で申し込みできます。

※詳しくは、農協、りんご協会、北地方農林事務所、農業改良普及センター、県りんご課、市役所農政課へお尋ねください。

働く婦人の家から のお知らせ

市働く婦人の家
☎(35)8898

〔郷土の味家庭料理教室〕

― 津軽に受け継がれた

伝統料理を―

●6月5日(土)9時30分~12時30分

◇講師 三森敬子さん

◇受講料 無料

※ただし、実費は当日徴収します。

〔童謡をうたう教室〕

― 歌の由来を知り

― 楽しく歌って心をやかに―

●6月14日~7月19日

毎週月曜日 10時~12時

◇講師 花田隆一さん

〔講演会のお知らせ〕

「人間らしい死を」

― ガンの夫を自宅で看取る―

●6月19日(土) 14時~16時

市働く婦人の家 3階ホール

◇講師 日本福祉大学名誉教授 児島美都子さん

◇共催 五所川原市連合婦人会、

青森県退職公務員連盟北五支部

女性部、(社)シルバー人材セン

ター、五所川原市在宅介護支援

センター、働く婦人の家利用者

会、市教育委員会

※車でお越しの方は、市役所前お

まつり広場または西北中央病院

柳町駐車場をご利用ください。

ファミリースポーツセンター

研修会のお知らせ

●6月8日(火) 9時~12時

市働く婦人の家 2階軽運動場

◇内容 赤ちゃんと子どものため

の応急手当

◇講師

五所川原市消防署 救急隊員

◇準備するもの 筆記用具、上履

き、動きやすい服装

◇申込締切 6月4日(金)

※講習修了者には終了証書がま

す。託児もいたします。

会員募集

センターでは、子育ての支援をしてほしい方(依頼会員)と子育ての支援をしたい方(提供会員)を随時募集しています。お気軽にセンターまでお問い合わせください。

5月31日(月)は
軽自動車税
固定資産税(1期)
の納期限です。
忘れずに納めましょう。
収納課 内線 431~435

青森精神療法研究会 公開講座

公開講座事務局
☎0177(81)8111

●6月28日(月)13時30分~16時30分

青森公立大学講堂(受付は13時より)

◇テーマ

子どもとのコミュニケーション

― 深い理解と関わりを求めて―

◇参加費 2000円(当日徴収)

◇申込締切 5月31日(月)

※詳しい内容については、電話で

お問い合わせください。

愛称『サン・ビレッジ五所川原』

五所川原勤労者総合スポーツ施設が開館します

【利用のご案内】

●開館日 5月28日(金)

◇住所 市内唐笠柳字藤巻507-6

TEL (33)0121

◇申込方法

施設に備え付けの用紙によりお願いします。

5月18日(火)から受付します。

◇利用時間 9時～21時まで

(準備、後片付け等の時間も含まれます)

◇休館日

・月曜日

・国民の祝日に関する法律に定める休日の翌日

・12月29日から1月3日

◇利用種目等

多目的アリーナの広さは、約17.5m×23.5m

でバレーボール、剣道、バトミントン、卓球、バスケットボール(半面)等に利用できます。

◇利用の制限

営利を目的とした物品の展示、販売等はありません。

【利用料金】

区	分	9時～13時	13時～17時	17時～21時
多目的アリーナ	団体使用 (2時間につき)	200円	400円	600円
	個人使用 (2時間につき)	10円	20円	30円
	電気使用料	1時間につき140円		

◇団体が多目的アリーナを2分の1使用する場合は、当該使用料の2分の1の額とする。

◇冬期間は、上記料金のほかに暖房費が加算されます。

区	分	9時～13時	13時～17時	17時～21時
柔道場	団体使用 (2時間につき)	100円	200円	300円
	個人使用 (2時間につき)	10円	20円	30円
	電気使用料	1時間につき140円		

◆多目的アリーナ・柔道場とも、雇用保険関係団体、雇用保険の被保険者及びその家族が主催して競技等に使用する場合は、使用料の2分の1が免除されます。

問い合わせ先 商工観光課 内線 394

文芸こじよがわら

題字 斎藤清泉

『津軽アスナロ短歌会』 短歌

解明の進まぬ遺構と生活跡なべて小雨の降る民有地

野呂富枝

一輪車自在にあやつる自閉の子両手をあげて空にVサイン

吉田勇蔵

まつはりみし髪はっさりと切り捨てて明るき町を大股に行く

赤坂千賀子

どか雪に呑気な息子も慌てめき物干竿で赤松突つく

三上きよみ

この冬は温暖化かなと思ひきや急にトカ雪降り続く日々

山中治

喜びも悲しきことも幾年か過ぎたる時は思い出となる

山中美智子

西方に沈む夕陽は極楽浄土さながらと思わせ真紅に沈む

三上愛

何もせず福の転がり期待する間ぬけた男に新年白し

高橋教悦

虹の橋天女となりて波らうかつばさ無き身の夢はふくらむ

赤坂八千代

トンボ釣りし思い出残るわが生家火に焼け滅びその背戸も無く

大沢寿夫



健康相談

◇内容

心の相談、病気の相談、血圧測定等保健婦が相談に応じます。

◇持参するもの

健康手帳(お持ちの方)

各地区での

身も心もさっぱりする

健康相談

- 5月26日(水) 10時～11時30分 馬性集会所
- 5月27日(木) 10時30分～12時 長富コミュニティ消防センター
- 5月27日(木) 10時～14時 コミュニティセンター栄
- 5月27日(木) 13時～14時

福井保健協力員宅

●6月3日(木) 12時～13時

中泉公民館

●6月3日(木) 12時30分～14時

一野坪集会所

●6月4日(金) 9時30分～12時

錦町集会所

●6月4日(金) 13時～14時

豊成公民館

保健センターでの

成人の相談日

●6月9日(木)

10時30分～12時・13時～15時

市働く婦人の家・保健センター

すくすく健診

●受付 12時30分～12時45分

市働く婦人の家・保健センター
※3歳児健診のみは12時15分～12時30分に受付します。

◇持参するもの

母子健康手帳、バスタオル

期日	対象児
6月1日(火)	平成11年1月生まれ
6月22日(火)	平成9年12月生まれ
6月17日(木)	平成8年2月生まれ

※お願い 健診に来られなかった

方は、はつらつ女性課窓口までご連絡ください。病気治療中のお子さんは、翌月に健診を受けることが出来ます。

すこやか

発達相談

母と子の相談日

●6月2日(水)・6月16日(水)

10時～12時・13時～15時

市働く婦人の家・保健センター

※6月16日の午後は予約が必要。

◇内容

各月齢での成長、発達、育児、遊び、栄養(離乳食等)相談
※予約相談は随時、電話で受付しています。

献血のご案内

●5月24日(金)9時30分～11時30分

昭和館(金山)前

●5月24日(金) 13時～15時30分

ごしよがわら市農業協同組合

営農販売センター前(豊成)

〔成分献血〕

●6月4日(金)9時30分～14時30分

市働く婦人の家・保健センター
※予約制となっておりますので、ご希望の方は5月31日(月)までにはつらつ女性課までご連絡ください。

麻疹の

予防接種について

最近、麻疹が流行しています。麻疹予防接種対象児(生後12ヶ月～90ヶ月)で、未だ未接種のお子さんは早めに接種することをお勧めします。なお、予防接種の間隔などについては、かかりつけの医師とご相談ください。

市民総合健診

申込受付期間

5月10日(月)～5月20日(木)

健診の申し込みの有無に関わらず記入し、返信用封筒に入れて投函するか、地区の保健協力員へ届けてくださるようお願いいたします。

市民サロン

第11回五所川原市民陸上競技選手権大会

〒(34)8883・工藤

●6月13日(日) 9時から

市勤労青少年体育センター

陸上競技場

◇種目(高校の部)

男子 100m、1500m、

5000m、4×100mリレー

1、砲丸投げ、走り幅跳び

女子 100m、800m、1

500m、4×100m、砲丸

投げ、走り幅跳び

※小学生・中学生の部は各校へ配布済みですので、そちらをご覧ください。

◇参加料

小学生 300円

中・高校生 500円

◇申込先

市内大町 工藤歯科医院まで

◇申込締切 5月25日(火)

五所川原おやこ劇場地域公演

貴史おんちゃんの

春夏あきない冬むかしばなし

五所川原おやこ劇場事務局

〒(34)2170

横山貴史さんによる一人話りの昔話です。

◇小学生の部

●5月22日(土) 10時30分

コミュニティセンター栄

●5月22日(土) 18時30分

しきしまコミュニティセンター

●5月23日(日) 14時

市中央公民館

◇大人の部

●5月23日(日) 19時

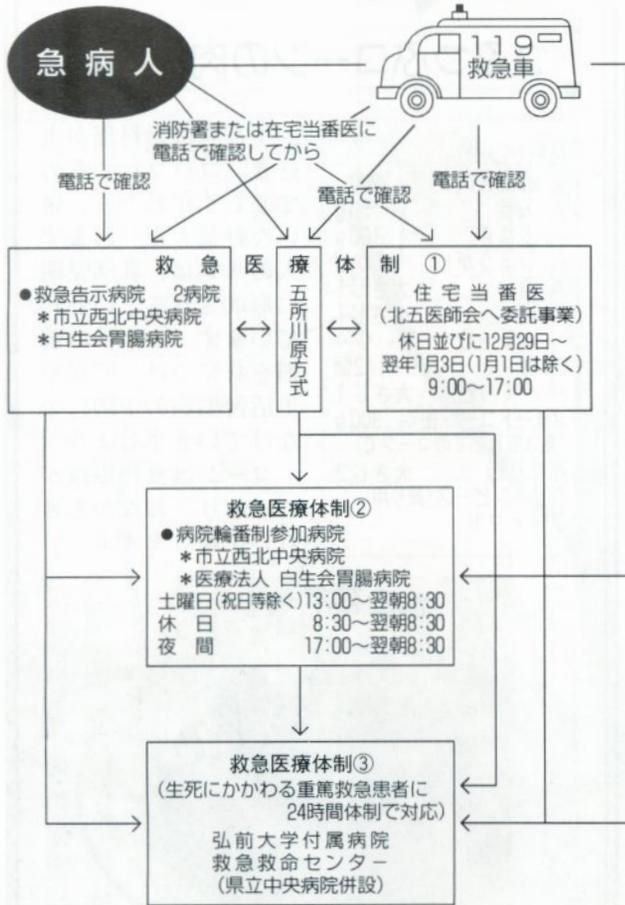
市中央公民館

◇入場料1000円(託児室あり)

みなさまの生命を守る救急医療輪番体制を紹介します

市では、夜間、並びに休日の救急医療体制の充実を図るため、消防署等の救急患者搬送機関と医療機関との円滑な連携体制のもと、地域住民が安心して暮らせるよう、救急医療体制の推進を図っていきます。

下の図は五所川原市の救急医療体制図です。



正しい利用について

1. 急病といっても、よく聞くと2日前とか朝から具合が悪かったという人が多いようです。
自分や家族の健康状態を常に注意し、早目に昼のうちに治療を受けるようにしてください。
2. かかりつけのホームドクターを持ちましょう。
何でも気軽に相談できる医師に普段から健康状態をチェックしてもらってください。
3. 病気に負けない積極的な体力づくりに心がけましょう。

五所川原市輪番制病院協議会

五所川原市輪番制病院協議会事務局
はつらつ女性課 内線 234 237

救急医療体制①

【休日・夜間における救急患者の応急処置や入院を要しない軽症患者に対応】

◎救急告示病院等

【都道府県知事が救急病院等を定める省令により告示した病院等】

- *市立西北中央病院 (☎代35-3111)
- *医療法人 白生会胃腸病院 (☎34-6111)

◎在宅当番医制事業

【五所川原市内の医師会員が当番を決め、休日の午前9時から午後5時まで対応する】

- *当番医については「広報ごしょがわら」に掲載します。
- *東奥日報・陸奥新報「きょうの当番医」欄に掲載します。
- *消防署では「救急病院紹介 ☎34-4999」で紹介します。

◎五所川原方式

- *消防署「救急病院紹介 ☎34-4999」で紹介します。

救急医療体制②

【在宅当番医等の救急医療体制①の後方体制として入院・手術を要する中等症、又は重症患者に対応】

◎救急医療

輪番制病院事業

土曜日(祝日等除く) 13:00～翌朝8:30
休日 8:30～翌朝8:30
夜間 17:00～翌朝8:30

輪番制参加病院

- *市立西北中央病院 (☎代35-3111)
- *医療法人 白生会胃腸病院 (☎34-6111)

救急医療体制③

【生死にかかわる重篤救急患者に24時間体制で対応】

◎救急医療

救急救命センター

- *弘前大学付属病院
- *県立中央病院併設救急救命センター

ちょっと気になる あの人の横顔

No.2

私の作った物は
30年間は使えますよ!!



齋藤 鐵之助さん (58)

|| 原子 ||

「私の作った物は30年間は使えますよ」と語ってくれた齋藤鐵之助さんは五所川原でただ一軒の鍛冶屋さん。

中学校を卒業し、お父さんの手伝いから始め40年以上も鍛冶屋と本職の農業を営む兼業農家です。

水田1.4畝、リンゴ園1畝を栽培する合間に自分で使うくわやハサミなどを作っているうちに近所の人や口コミで聞いた人が頼みにきてやめられなくなったとか。

今、製作しているのは祭りに使う手振鉦。^{てぶりかね}「わざわざ青森や黒石から頼みにくるんですよ。なんか手作りじゃないと、音が違うと言いましてね」と話す齋藤さん。

去年の活彩あおもり大祭典にも自慢の手振鉦がドーム内を響かせました。「私の作った手振鉦は音を聞けばすぐ分かりますよ」黙々と真ちゅう板をハンマーでたたくりズムに年輪を感じさせます。県内の同業者が次々に亡くなって鍛冶屋をやめていくなか、「いつまで続くかわからないが体の元気なうちは続けたい」と力強く語っていました。

唯一の心残りは後継者がいないことで、その、後ろ姿には寂しさが漂っていました。

五所川原最後の鍛冶職人齋藤さん。
ガンバレ! いつまでも。

あなたも
作ってみませんか

No.48

テーマ

わく
わく

親子でクッキング

料理紹介

五所川原市食生活改善推進委員会

つぶつぶコーンの肉だんご

材料(4人分)

豚ひき肉	200g
人参	50g
玉ねぎ	100g
しょうが	1かけ
A 酒	大さじ1
塩	小さじ1
コショウ	少々
卵	1/2個
片くり粉	大さじ1
スイートコーン缶	300g
(夏は取れたてのコーンで)	
片くり粉	大さじ2
グリーンピース(飾り用)	
プチトマト	

子どもはお料理が大好き。コロコロまるめて楽しく作れたら、嫌いな野菜も食べれます。人の味覚は、乳幼児期に形成されるといわれています。うす味の習慣を身につけ、肥満や生活習慣病の予防につなげていきましょう。コーンは食物繊維がたっぷり。おなかもきれいになりますよ。



作り方

- ①コーンはざるに空け、布巾でよく水気を切る。
- ②人参、玉ねぎはみじん切り、しょうがはすりおろしてAの材料を混ぜる。(ひき肉はよく混ぜて、粘りを出しておくこと)
- ③12個に丸めて片くり粉をよくまぶし、コーンをバットに広げて、ころがして手で丸めながらコーンをつける。
- ④アルミカップに入れ、グリーンピースを飾り、熱くなった蒸し器で強火で8分蒸した後、取り出してお皿に盛りつけ、プチトマトを添える。

救急医療当番医

月/日	曜日	医療機関名	医療機関所在地	電話
5/23	日	(医) 正幸会 対馬内科小児科医院	五所川原市字田町4の5	34-3431
5/30	日	(医) 俊栄会 川崎胃腸科内科医院	五所川原市字敷島町56番地	34-3330

※注 1. 対応時間(電話で確認してから) 9:00~17:00。
2. その他、消防署(救急病院案内 ☎34-4999)で紹介します。

はつらつ女性課 内線 237